

こんにちは日本共産党 泉南市会議員団

です

信達保育所【指定管理者(民営化)】 業者選考は公正・公平にすべき

12月議会 会報 報告

二〇〇六年度十二月議会は、十二月八日より二十日まで開かれました。党議員団は①同和行政の廃止②ゴミ収集有料化・保育所の「民営化」反対③国保税・介護保険の負担軽減④アスベスト問題解決等市民こそ主人公の立場で奮闘しました。

応募資格・選考に疑問

市は、十二月議会で「信達保育所の、指定管理者を恵由福祉会に指定する条例」を提案して来ました。

これに対して、党議員団は本会議、総務文教常任委員会、厚生消防常任委員会、市の募集要項では「0才児から五才児までの保育を五年以上とする」となっているのに選考された「恵由福祉会」は「二才児までの保育実績しかない。五才児までの特別保育も五年未満となっている」と指摘しました。

公立から「民営化」で

保育サービスが低下

又、信達保育所を民営化すれば安上がりで保育サービスが低下し、市民や議会の目がとどかないようになる。

保護者の要望を十分に

反映していない

さらに、保護者からの一〇九項目の要望に対しても十分に答えていないのではないかと市に対して対応を求めました。

市は募集要項の表現について「あいまい」があったと謝罪

市は、応募事項に対しては資格要件の表現が、「あいまい」であったと謝罪しました。「民営化」による、保育サービスについては、福祉法人に対して現在の保育サービスを、低下させないよう指導する。又、保護者の要望については「恵由福祉会」と話合えるよう対応すると、答えましたが指定管理者制度の導入はすすめること答えました。

「行革」の名で市の責任を放棄、募集方法に疑問のある指定管理者制度に反対

党議員団は、十二月二十日の本会議で、指定管理者制度導入の条例に対し①信達保育所は三十年前に働く人たちの運動で設立された、市民財産であり民間では出来ない保育サービスを提供しており安易に財政難を理由に「民営化」するのは市の責任放棄だ。②応募資格を満たしていない業者選考は、公平・公正に欠け疑問があり中止すべきだとして反対

「保育所の民営化中止」を求める請願署名 (1030名)を審議せず

党議員団は議会に出された「保育所民営化中止を求める請願署名」(一〇三〇名)について、市民の願意を優先して審議するよう議会運営委員会に求めました。共産党と一部の議員が賛成しましたが、公明党等、多数の反対で審議されませんでした。党議員団は「住民の声」を議会に、反映させるためにがんばる決意です。

しましたが、賛成多数で可決されました。

公明党は募集のミス

認めながら賛成

公明党は、応募事項に「ミス」があると、指摘しつつ条例には賛成しました。へ引きつぎ予算が削除され

民営化反対の立場から賛成

党議員団は与党から出された、補正予算に対する「民営化のため引きつぎ予算削除の修正動議については「民営化」反対の立場から賛成しました。

市政への要望、暮らしのご相談はお気軽に日本共産党へ



わけ信子

信達市場 116-230
TEL FAX 482-5505
携帯 090-3943-0168



大森和夫

新家 3524-2
TEL FAX 485-0620
携帯 090-4288-3607
<http://www.asitanoicp.net/~k.oomori/>
(大森和夫で検索してください)



松本かよ子

信達牧野 332-2
TEL FAX 484-2216
携帯 090-1079-2883
<http://www.asitanoicp.net/~matsumoto/>
(松本かよ子で検索してください)



ないた政彦

一丘団地 74-102
TEL 482-6837
FAX 482-6841
携帯 090-2590-8423

アンケートに72%も反対 財政赤字を押しつけ 家計を圧迫するゴミ有料化すすめるな

「ゴミの減量化は、有料でなく

市民と共同して解決を



泉南市のゴミ収集経費は府下でも最低、処理経費・排出量は全国平均以下

昨年、市は長年続いた空港・同和優先の赤字対策のために「行財政改革99プラン」でゴミ収集有料化を発表しました。これに対して党議員団は

①議員団が実施したアンケートでは、「有料化」に72%が反対しています。

②泉南市と共同してゴミ処理している阪南市は昨年有料化を決めたが、その試算では一世帯あたり年間負担(45ℓ袋一枚45円、粗大ゴミも有料)は、一七、〇〇〇円となり家計の負担が増えます。

③市の市民一人あたりのゴミ収集経費は府下最低、処理経費・排出量も全国平均以下で、減量のために有料化する必要ありません。

④今でも、一丘団地など集合住宅や市内の河川・山間部では不法投棄が増えているのに、有料化になれば

府下の各市と比較しても低い
泉南市のゴミ収集経費

一人あたりの収集経費	2002年	2005年	2006年
	7,402円	6,905円	6,736円
府下33市中			6位

全国平均より低い処理経費・排出量

2002年	一人あたりの処理経費	全国	泉南市	全国と比較
		18,800円	6,159円	32%
	一人あたりのゴミ排出量	1,111g	726g	62%

益々増えるとして、市に対して有料化を進めるべきでない」と求めました。市長は「減量化のため」と「焼却炉の将来のことも考えて」有料化はあくまですすめると答えました。ゴミの減量化は、有料化ではなく市民と共同して解決すべきです。焼却炉の改修についてもゴミの減量化で負担を減らし財政を考えてすすめるべきだと市の有料化計画を厳しく批判しました。

旧同和「住宅」「店舗」家賃の滞納問題については公正・公平に

党議員団は二〇〇五年市決算額で、

①旧同和「住宅」「店舗」の家賃滞納額がそれぞれ一七〇〇万円(八二件)、一九七万円(七件)あるが徴収はどうしているのか。

②六年も滞納しているのに何故住むことが出来るのか、と市に対して答えを求めました。市理事者は「市営住宅は低所得者を対象としており滞納したからといってすぐ退去は難しい」「国の公営住宅法に基づいている」又、市長は「滞納にはきちんとした」と答えました。

滞納放置は「部落差別」解決のさまたげ

多くの市民は厳しい生活の中で税を支払っています。長期に滞納を放置することは市財政を困難にするとともに、市自から旧同和地区に対する「差別」と「偏見」を助長し「部落差別」の解決をさまたげるとして、早急な解決を求めました。

アスベストに対する

対策と救済を求める

無料検診を市民に知らせ

専門医の配置を

党議員団は二月八日、あいびあ泉南で、府による無料レントゲンとCT検査の健康診断が行われるが、市としてもっと市民に知らせるべきだ、又、市内に専門医を配置するよう求めました。

企業責任に甘い市の

姿勢を批判

市長は十月に三菱マテリアル(旧三好石綿)の幹部と会っているが議会に報告はない。補償問題や企業責任による検診を求めるべきだと市の考えを求めました。

これに対して市長は「検診については企業が検討していると聞いている」と答えるのみでした。

これでは、アスベスト問題の解決は進まない」と市長に対して積極的に取り組むよう強く求めました。

